

『理論としての建築家の自邸』

curation: 門脇耕三 + produce: 長谷川逸子

趣旨

建築家の自邸は、実験としての側面を強く帯びることが往々にしてありますが、その実験は多くの場合、理論的な裏付けをとまわって行われます。建築家の自邸は、むしろ、建築家がそれまで鍛え上げてきた理論を、創作と自らによる居住を通じて検証する場であるという方が正確かもしれません。

このレクチャーシリーズでは、理論と創作にまたがる実験としての建築家の自邸に迫るため、建築家によるレクチャーとあわせて見学会を実施し、そこで検証された理論の可能性について、参加者と一緒にディスカッションを行います。ふるってご参加ください。なお、このシリーズは1年間を通じて継続的に開催していきます。(門脇耕三)

第2回 古澤大輔〈古澤邸〉 クリティック：青木淳

2019年6月1日(土)

●見学会(場所：東京都杉並区)

時間予約制、各回8名

- 1) 11:00~12:00
- 2) 12:00~13:00
- 3) 13:00~14:00
- 4) 14:00~15:00
- 5) 15:00~16:00

●レクチャー 18:00-19:30

gallery IHA (1F) にて

- *見学会とレクチャー両方にご参加ください。いずれかのみ参加は原則として不可とします。
- *お申し込みの際に、見学希望時間を第3希望まで選んでください。
- *見学会の場所等の詳細はお申し込み確定後にお知らせします。

予約制・定員40名

参加費：2000円

(見学会500円、レクチャー1500円)

☆galleryIHA、iVENTサイトよりお申し込みください。

<https://galleryiha.wixsite.com/galleryiha/ivent-34>